

正 会 員 各 位

賛 助 会 員 各 位

（一社）全国ＬＰガス協会

国の審議会等における資料等について（お知らせ）

標記審議会が下記のとおり開催され、同省のホームページにその資料が掲載されましたので、お知らせいたします。

なお、誠に恐縮ではございますが、本資料につきましては容量が大きいことから添付しておりませんので、下記ホームページよりご確認くださいませようよろしくお願いいたします。

記

○保安・消費生活用製品安全分科会 高圧ガス小委員会(第３２回)

：令和８年６月２９日(月)開催

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/hoan_shohi/koatsu_gas/032.html



〔主な概要等〕

- ① シール材補修の高圧ガス設備における活用について
- ② 制度整備・運用見直し等の取組状況について（圧縮水素の貯湯上限の見直し等）
- ③ その他の高圧ガス保安政策の動向について

当協会より、オブザーバーとして村田専務理事が出席し、ＬＰ業界を取り巻く課題に関連して以下の発言を行いました。

〔村田オブザーバー発言〕

・中東情勢の緊迫化に伴う原材料調達の遅延等により、新容器の不足や容器検査体制の逼迫が長引けば、消費者への日常的なガス供給に重大な支障をきたす恐れがあります。万が一、特定地域で深刻な供給支障が発生した際、柔軟な緊急措置を迅速に適用できるよう、高圧ガス保安法等の枠組みにおける対応方針の策定や手続きの簡素化について、特段のご配慮をお願いいたします。

・中長期的な課題として、配送員や保安要員の人手不足が年々深刻化しており、将来的な保安体制の維持に対する危機感が強まっています。デジタル化による効率化を進めてまいりましたが、今後は「フィジカルＡＩ」などの保安現場への活用が不可欠と考えます。国におかれましても技術進歩を迅速に反映し、目視や常駐を前提とした従来の規制から、ＡＩ等の活用で同等以上の保安水準を維持できればそれを認めるような、時代に即した規制のあり方を柔軟にご検討ください。

以 上

発信手段：Ｅメール

担当：保安・業務グループ 今市、國坂